

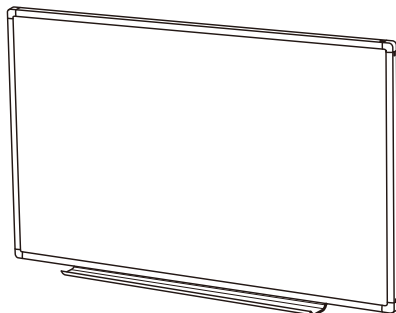
# 壁掛ボード (軽量タイプ)

EL-12, EL-13, EL-14,  
EL-12SY, EL-13SY, EL-13TSY, EL-14SY  
EL-12S, EL-13S, EL-14S  
EL-13K, EL-14K

## 取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください

このたびは、壁掛ボードをお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。  
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
なお、この取扱説明書は大切に保存してください。



### もくじ

- 安全上のご注意 …………… 1
- 使用上のご注意 …………… 2
- お手入れ方法 …………… 2
- 保証について …………… 3
- 廃棄について …………… 3
- その他 …………… 3
- 各部のなまえ …………… 4
- 仕様 …………… 5
- 組立方法 …………… 5・6・7

## 安全上のご注意

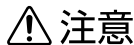
安全にお使いいただくために

ここに表示された注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害・財産への損失を未然に防ぐものですから、必ずお守りください。



**警告**

この注意事項を守らなければ、死亡又は重傷などを負う可能性があります。



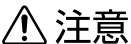
**注意**

この注意事項を守らなければ、傷害を負うか又は物的損害が生じる可能性があります。



**警告**

- 廃棄する時は専門業者におまかせください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。



**注意**

- 取付けたボードを持ち上げたりしますと、吊金具よりはずれることがあり落下の原因となりますので気を付けてください。
- 商品の分解・改造はしないでください。破損やけがをすることがあります。
- 商品に貼ってある表示シールは絶対にはがさないでください。誤使用や事故を防止するために必要です。
- 乱暴な取扱いや用途以外の使用はしないでください。故障や破損事故の原因になります。
- この商品を第三者に貸す時は、取扱い方法を十分に説明してください。

## 使用上のご注意

- 屋外や水のかかる場所での使用はしないでください。変色や変形することがあります。
- 直射日光や火気のそばでの使用はしないでください。変色や変形することがあります。
- 油性マーカー、ペイントマーカー等で書きますと、消せなくなりますので、絶対に使用しないでください。
- ホワイトボードに記入の際は、必ずホワイトボード用マーカーをご使用ください。
- 画鋸、釘、ボールペン等 金物で傷をつけますと修正不能ですので、使用しないでください。
- ボード上でテープ、接着剤等の使用はしないでください。

## お手入れ方法

- ベンジン、シンナー、石油、酸、みがき粉、タワシ、熱湯、等での清掃は絶対にしないでください。表面の仕上げを傷める原因になります。
- イレーザーは、こまめに清掃して常に汚れを落しておいてください。また著しく汚れたら、水洗いし十分に乾燥させてから使用してください。
- ボード面の汚れは、強く絞った濡れた布で拭いてください。
- 汚れが著しい場合は、10倍以上にうすめた中性洗剤で拭き落した後、洗剤が残らないよう、強く絞った濡れた布で拭き取ってください。更に乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

## 保証について

ご使用の弊社製品が通常のご使用状態で故障した場合には、下記の保証期間をご参照の上、お買上げの販売店までご連絡ください。

### ● 保証期間

お買上げの日から下記の年限にさせていただきます。

1 年保証	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの摩耗
2 年保証	機構部・可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構の故障
3 年保証	構造体	強度・構造体に係る破損

### ● 保証期間内であっても、次の場合は有料になります。

- ① 火災・天災による故障及び破損。
- ② 改造または、誤った修理による故障及び破損。
- ③ ご使用者の誤った使用方法による故障及び破損。

### ● 保証期間外の修理につきましては、その機能が維持出来る場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

## 廃棄について

### ● 廃棄する時は専門業者におまかせください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

JOIFA登録番号

**JOIFA 312**

この番号は、社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)における会員登録番号です。オフィス家具の資源・廃棄物問題・リサイクル・PL問題など商品が社会に負う責任体制として、番号を表示しています。

## その他

- この製品を譲渡、又は貸し出しされる場合はこの取扱説明書も一緒にお渡しください。
- 修理・その他ご不明な点については、お買い求めの販売店もしくは下記のお問い合わせまでご連絡ください。

PL - 387 (06000774)

## お問い合わせ先

商品に対するお問い合わせは、下記の最寄りの支店、営業所へお問い合わせください。

フリーダイヤル ☎ 0120-980-178

**日学株式会社**

東京営業部 ☎ 03-6429-2511(代)

大阪支店 ☎ 06-6329-0546(代)

仙台支店 ☎ 022-357-0415(代)

札幌営業所 ☎ 011-748-3556(代)

埼玉営業所 ☎ 048-525-2227(代)

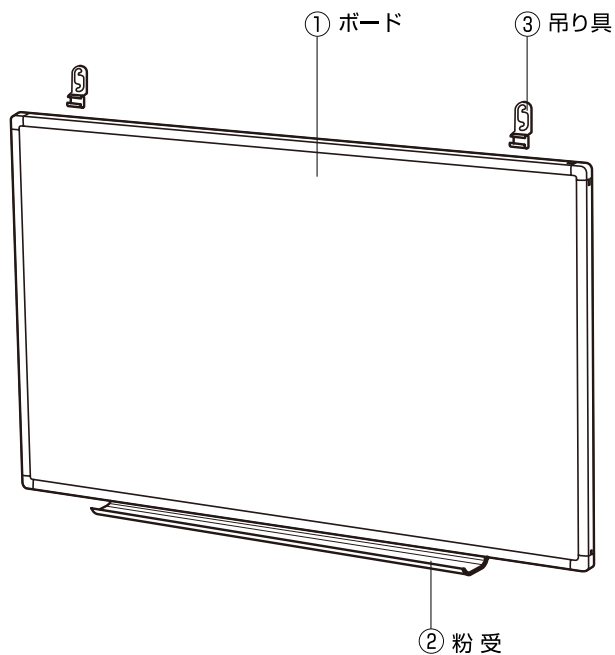
名古屋営業所 ☎ 052-532-8701(代)

金沢営業所 ☎ 076-240-8801(代)

福岡営業所 ☎ 092-953-1415(代)

移転等により変更になる場合があります。

## 各部のなまえ



※ この壁掛ボードには壁面取付用ネジは入っていません。  
7ページの「壁面の材質による取付方法」をよく読んで壁面に合った取付ネジ及び取付方法を選定して、あらかじめ用意ください。

## 仕様

ボード	仕様	外形寸法 (W×H×D・粉受含む) mm	質量 kg	品番
ホワイトボード	無地	1200 × 900 × 67.5	3.2	EL - 12
		900 × 600 × 67.5	1.7	EL - 13
		600 × 456 × 67.5	1.0	EL - 14
	横書月予定表入	1200 × 900 × 67.5	3.2	EL - 12SY
		900 × 600 × 67.5	1.7	EL - 13SY
		600 × 900 × 67.5(縦型)	1.7	EL - 13TSY
		600 × 456 × 67.5	1.0	EL - 14SY
	縦書月予定表入	1200 × 900 × 67.5	3.2	EL - 12S
		900 × 600 × 67.5	1.7	EL - 13S
		600 × 456 × 67.5	1.0	EL - 14S
	横書行動定表入	900 × 600 × 67.5	1.7	EL - 13K
		600 × 456 × 67.5	1.0	EL - 14K

## 組立方法

### <部品明細>

- ここに書かれている部品がすべて揃っているか必ず確認してください。

部品	数量
① ボード	1台
② 粉受	1本
③ 吊り具	2個

- 付属品 (付属品は全てボードの梱包内にあります。)

名称	数量
● マーカー (黒・赤)	2本
● イレーザ	1個

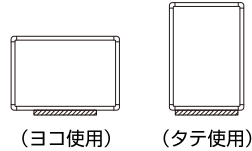
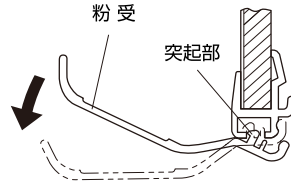
## <組立方法>

- 組立上のご注意をよくお読みのうえ、正しく組立ててください。  
(組立てにはプラスドライバーが必要ですので、必ずご用意ください。)

### 1) 粉受の取付け

粉受の前側を上げた状態で突起部を枠の溝に差し込みます。次に矢印の方向にカチッと音がするまで回転させて、しっかりとめ込んでください。念のため下から押し上げてみて、簡単に上がるようでしたら固定されていませんのでやり直してください。

粉受はボードの枠のどの側にも取付けられます。



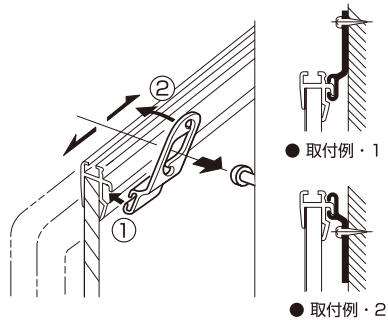
### 2) 吊り具をボードに取付け

吊り具をボード上部の溝に少し傾けながら① ②の順に差し込んでください。

※ 逆（下向き）の取付けもできます。取付例・2

### 3) 壁面取付用ネジの取付け

図のように壁面の所定の位置に壁面取付用ネジ（2本）を取付けてください。（※この壁掛ボードには取付用ネジは入っておりませんので必ずご用意ください。）



**注意** 壁面の材質によって取付け方法が異なりますので、7ページの「壁面の材質による取付方法」をよく読んで壁面に合った取付ネジ及び取付方法を選定してください。

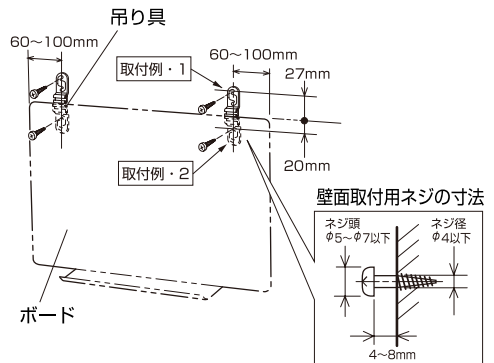
### 4) ボードを壁面に取付ける

吊り具を左右にスライドして、壁面の壁面取付用ネジへ吊り具の穴を確実に引っ掛けてください。

2) の図参照

※ 取外し

ボードを少し横（向かって右）に寄せながら持ち上げて、手前に引いて取外してください。



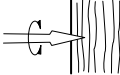
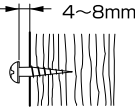

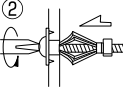

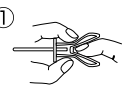
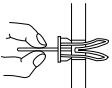


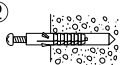
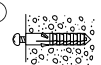
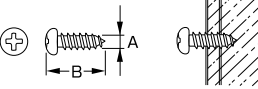

- 取付けが終了したら清掃し、傷や汚れがないか確認してください。

### 取付上のご注意

- 壁面の材質によって取付方法が異なりますので、「壁面の材質による取付方法」をよく読んで壁面に合った固定ネジ及び取付方法を選定してください。
- 取付けは、2人でいたしますと比較的楽にできます。

## <壁面の材質による取付方法>

1. 壁面の材質を調べて、下記の表にあてはめて適合プラグ、アンカーを選定してください。
2. 選定したプラグ、アンカーをその取付方法に従い取付けてください。

取付壁面の材質	適合プラグ及びアンカーの取付け方		単位：mm																																		
木製壁	<p>● <b>木ネジ</b></p> <p>① キリで適当な大きさの穴をあけ木ネジをねじ込みます。</p>  <p>② ネジの頭を4~8mm出して吊金具を掛けます。</p> 		4~8mm																																		
ベニヤ合板 プラスターボード 石膏ボード (GL工法)	<p>● <b>モリーアンカー</b></p> <p>カサが開いてガッチリ固定</p> <p>①  適当な径のドリルを選んで孔をあける。</p> <p>②  選んだモリーアンカーを孔に挿入してドライバーで締付けます。</p> <p>③  ネジの締付けで、足が開いて、固定されたら、ネジを4~8mm戻して吊金具を掛けます。</p> <p>壁の厚さによる選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼称</th> <th>壁厚</th> <th>下孔ドリル径</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4・XS</td> <td>1.6 ~ 5</td> <td rowspan="4">8.0</td> </tr> <tr> <td>4・S</td> <td>6 ~ 12</td> </tr> <tr> <td>4・SL</td> <td>12 ~ 18</td> </tr> <tr> <td>4・L</td> <td>18 ~ 22</td> </tr> <tr> <td>4・XL</td> <td>32 ~ 38</td> <td rowspan="2">10.0</td> </tr> <tr> <td>6・XS</td> <td>1.6 ~ 5</td> </tr> <tr> <td>6・MS</td> <td>1.6 ~ 9.5</td> <td rowspan="4">12.0</td> </tr> <tr> <td>6・S</td> <td>9 ~ 16</td> </tr> <tr> <td>6・L</td> <td>14 ~ 32</td> </tr> <tr> <td>6・XL</td> <td>35 ~ 45</td> </tr> <tr> <td>8・S</td> <td>9 ~ 16</td> <td rowspan="2">12.0</td> </tr> <tr> <td>8・L</td> <td>14 ~ 32</td> </tr> <tr> <td>8・XL</td> <td>35 ~ 45</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	呼称	壁厚	下孔ドリル径	4・XS	1.6 ~ 5	8.0	4・S	6 ~ 12	4・SL	12 ~ 18	4・L	18 ~ 22	4・XL	32 ~ 38	10.0	6・XS	1.6 ~ 5	6・MS	1.6 ~ 9.5	12.0	6・S	9 ~ 16	6・L	14 ~ 32	6・XL	35 ~ 45	8・S	9 ~ 16	12.0	8・L	14 ~ 32	8・XL	35 ~ 45			
呼称	壁厚	下孔ドリル径																																			
4・XS	1.6 ~ 5	8.0																																			
4・S	6 ~ 12																																				
4・SL	12 ~ 18																																				
4・L	18 ~ 22																																				
4・XL	32 ~ 38	10.0																																			
6・XS	1.6 ~ 5																																				
6・MS	1.6 ~ 9.5	12.0																																			
6・S	9 ~ 16																																				
6・L	14 ~ 32																																				
6・XL	35 ~ 45																																				
8・S	9 ~ 16	12.0																																			
8・L	14 ~ 32																																				
8・XL	35 ~ 45																																				
	<p>● <b>トグラ</b></p> <p>どんな壁にも威力を発揮</p> <p>● GL工法のように中空部が狭くても取付けられます。</p> <p>①  足を折りたたんでください。</p> <p>②  孔に差し込みピンのようなもので中空壁内で足を開かせてください。</p> <p>③  木ネジ又はタッピンネジの3.5~6mm径のものが使用できます。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼称</th> <th>壁厚</th> <th>下孔ドリル径</th> <th>取付ネジφ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>T A</td> <td>3 ~ 5</td> <td rowspan="3">8</td> <td rowspan="3">3.5 ~ 6</td> </tr> <tr> <td>TB or TH</td> <td>9 ~ 12</td> </tr> <tr> <td>T C</td> <td>16 ~ 18</td> </tr> </tbody> </table>	呼称	壁厚	下孔ドリル径	取付ネジφ	T A	3 ~ 5	8	3.5 ~ 6	TB or TH	9 ~ 12	T C	16 ~ 18																								
呼称	壁厚	下孔ドリル径	取付ネジφ																																		
T A	3 ~ 5	8	3.5 ~ 6																																		
TB or TH	9 ~ 12																																				
T C	16 ~ 18																																				
コンクリート壁 (レンガ ブロック タイル 大理石 石材)	<p>● <b>Uープラグ</b></p> <p>コンクリートならすべてOK</p> <p>①  指定のドリルで壁に下孔をあけてください。</p> <p>②  ネジをセットしたUープラグを差し込みます。</p> <p>③  ドライバーで締付けて終了です。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼称</th> <th>プラグ全長</th> <th>下孔ドリル径</th> <th>取付ネジφ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>U-5</td> <td>2.5</td> <td>5</td> <td>2.6 ~ 4</td> </tr> <tr> <td>U-6</td> <td>3.0</td> <td>6</td> <td>3.5 ~ 5</td> </tr> <tr> <td>U-8</td> <td>4.0</td> <td>8</td> <td>4.5 ~ 6</td> </tr> <tr> <td>U-10</td> <td>5.0</td> <td>10</td> <td>6 ~ 8</td> </tr> <tr> <td>U-12</td> <td>6.0</td> <td>12</td> <td>8 ~ 10</td> </tr> </tbody> </table>	呼称	プラグ全長	下孔ドリル径	取付ネジφ	U-5	2.5	5	2.6 ~ 4	U-6	3.0	6	3.5 ~ 5	U-8	4.0	8	4.5 ~ 6	U-10	5.0	10	6 ~ 8	U-12	6.0	12	8 ~ 10												
呼称	プラグ全長	下孔ドリル径	取付ネジφ																																		
U-5	2.5	5	2.6 ~ 4																																		
U-6	3.0	6	3.5 ~ 5																																		
U-8	4.0	8	4.5 ~ 6																																		
U-10	5.0	10	6 ~ 8																																		
U-12	6.0	12	8 ~ 10																																		
スチール壁 (パーティション等)	<p>● <b>十字穴付タッピンねじ</b> (なべ頭)</p> <p>①  十字穴付タッピンねじの径をAとし、壁の厚さをBとして、ドリルで孔を開きます。</p> <p>②  ドライバーで十字穴付タッピンねじを締め込みます。</p> <p>パーティション目地部分等の壁面内部に補強があることを確認して、適当な径のドリルで孔をあけ、タッピンネジをねじ込みます。その際、ネジの頭を4~8mm出して吊金具を掛けます。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>A x B (寸法)</th> <th>下孔ドリル径</th> <th>A x B (寸法)</th> <th>下孔ドリル径</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3 x 13</td> <td rowspan="4">2.0</td> <td>4 x 20</td> <td rowspan="4">3.2</td> </tr> <tr> <td>3 x 16</td> <td>4 x 25</td> </tr> <tr> <td>3 x 20</td> <td>4 x 30</td> </tr> <tr> <td>3 x 25</td> <td>4 x 35</td> </tr> <tr> <td>3.5 x 13</td> <td rowspan="4">3.0</td> <td>4 x 40</td> <td rowspan="8">4.2</td> </tr> <tr> <td>3.5 x 16</td> <td>4 x 50</td> </tr> <tr> <td>3.5 x 20</td> <td>5 x 20</td> </tr> <tr> <td>3.5 x 25</td> <td>5 x 25</td> </tr> <tr> <td>3.5 x 30</td> <td>5 x 30</td> </tr> <tr> <td>4 x 13</td> <td rowspan="2">3.2</td> <td>5 x 40</td> </tr> <tr> <td>4 x 16</td> <td>5 x 50</td> </tr> </tbody> </table>	A x B (寸法)	下孔ドリル径	A x B (寸法)	下孔ドリル径	3 x 13	2.0	4 x 20	3.2	3 x 16	4 x 25	3 x 20	4 x 30	3 x 25	4 x 35	3.5 x 13	3.0	4 x 40	4.2	3.5 x 16	4 x 50	3.5 x 20	5 x 20	3.5 x 25	5 x 25	3.5 x 30	5 x 30	4 x 13	3.2	5 x 40	4 x 16	5 x 50					
A x B (寸法)	下孔ドリル径	A x B (寸法)	下孔ドリル径																																		
3 x 13	2.0	4 x 20	3.2																																		
3 x 16		4 x 25																																			
3 x 20		4 x 30																																			
3 x 25		4 x 35																																			
3.5 x 13	3.0	4 x 40	4.2																																		
3.5 x 16		4 x 50																																			
3.5 x 20		5 x 20																																			
3.5 x 25		5 x 25																																			
3.5 x 30	5 x 30																																				
4 x 13	3.2	5 x 40																																			
4 x 16		5 x 50																																			

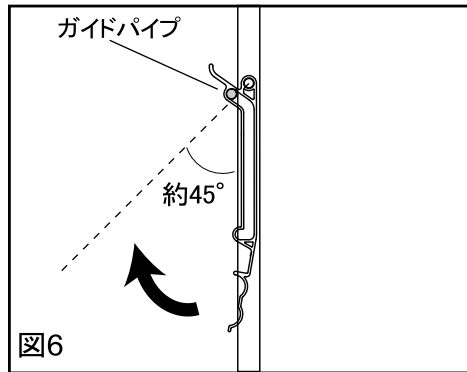




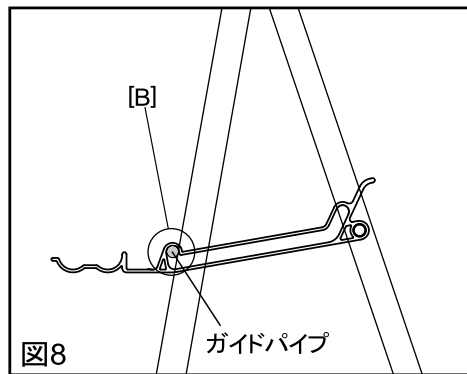
## [ご使用方法]

### ●スタンドとしてご利用時

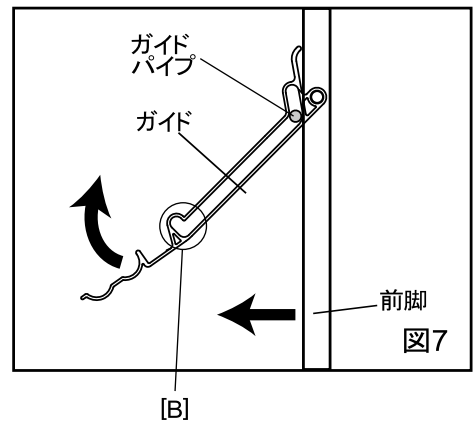
1. ACM-13STミーティングボードスタンドを片手で押さえて立たせ、図6~7のように、トレイを上方に持ち上げ、スタンドの前脚を、トレイのガイドに沿って、静かに引き出して下さい。



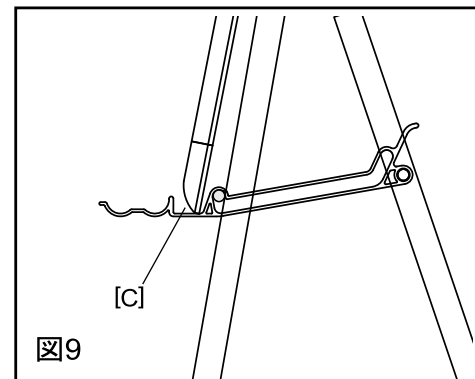
2. 図8のように完全に前脚をひきだし、ガイドパイプをトレイの[B]部に押し込みロックすると、スタンドは自立します。



3. 図9のようにトレイの[C]部に、ホワイトボードをのせます。



4. 固定フックを図10のように、ホワイトボード上端にひっかけ、ベルクロテープを引き、テープのたるみをなくし、ホワイトボードが落ちないように固定してください。

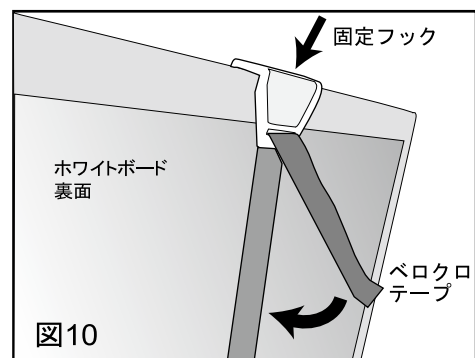


5. ホワイトボードは、固定フックで固定できるサイズ(高さ:600~900mm)のホワイトボードをお使いください。幅は900mm以内を目安にお使いください。

※ご使用上の注意をご参照ください。

6. AT-13、パリュール RC-13ホワイトボードに付属のトレイ、吊具、吊ひもは使用しません。特に吊ひもは、スタンドに掛けることができますが、脱落・転倒の恐れがあるため、使用しないでください。

7. AT・パリュール以外のホワイトボードをセットし、お使いになるときも、ボード付属の吊具(金具)、トレイは危険防止のため、取りはずしてお使いください。



## [構成パーツ及び各部名称]

- スタンド本体(ACM-13ST) 1台
- ホワイトボード固定フック  
(ベルクロテープ付き) 1個
- 「ご注意ください」ステッカー 1枚

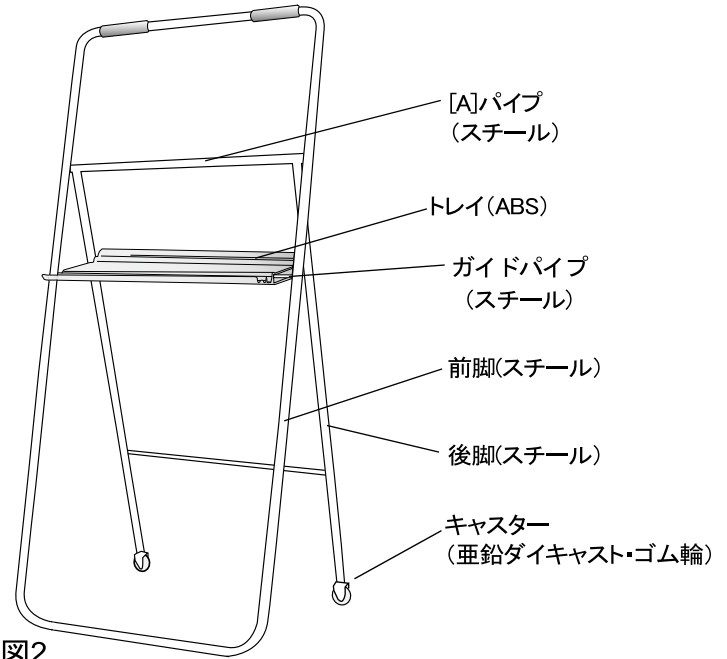


図2

## [各部の取り付け、取り外し方法]

### 1. 本体

本体は完成品ですので、組み立てる必要はありません。

### 2. ホワイトボード固定フック

(ア) 取り付け方法

- ① 固定フックは、図4 のように[A]パイプにベルクロテープの一端を回し、貼りあわせ、取り付けてください。
- ② もう一端は、固定フックに図5 のようにテープを通し、貼りあわせてください。

(イ) 取り外し方法

- ① ベルクロテープを剥がし、緩めてはずして下さい。

### 3. 「ご注意ください」ステッカー

(ア) トレイ上面に貼り付けてあります。

(イ) 危険防止のため、必ず本ステッカーはスタンド本体の見えやすい場所に貼り付けた状態で、ご使用ください。

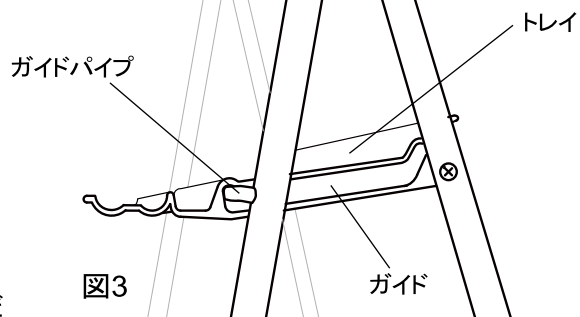
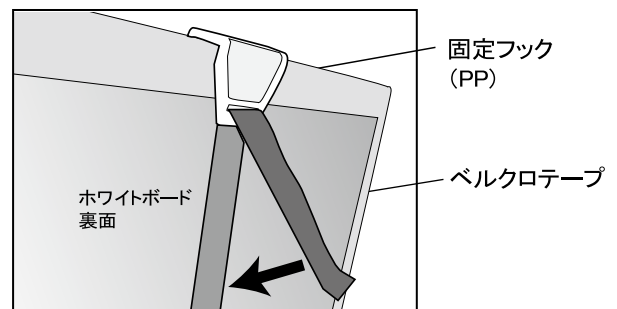
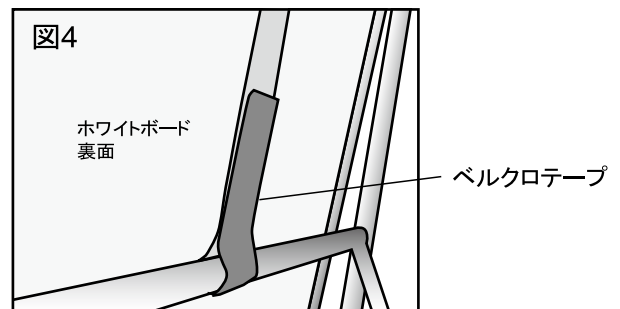


図3



## [ご使用方法]

### ●スタンドの折りたたみ

- 1.ベルクロテープをゆるめ、固定フックをはずし、ホワイトボードを取りはずして下さい。
- 2.図12のように、トレイ前端部を上を持ち上げ、ロックをはずします
- 3.前脚を静かにガイドパイプに沿って後方にスライドさせます。このとき、片手でスタンドを支え、図13のように、後脚を垂直に立たせるようにして前脚を持ち上げると、容易に折りたたむことができます。

### ●スタンドの収納・移動

- 1.ホワイトボードと一緒に収納あるいは移動する際は、図15のようにトレイ [D] 部にホワイトボードをのせます。
- 2.図10のように固定フックをホワイトボードの上端フレームに引っ掛け、ホワイトボードが落ちないようにベルクロテープで締めて、固定してください。
- 3.スタンドは、なるべく垂直にしてささえ、キャスターを使い、転がして移動、あるいは収納してください。  
※ご使用上の注意をご参照ください。

4. ホワイトボードをスタンドにのせた状態(図15)で、壁などに立掛ける場合、図16のようにすると、ホワイトボードを破損する恐れがありますのでご注意ください。できるだけスタンドが壁に付くように立掛けてください。

図16

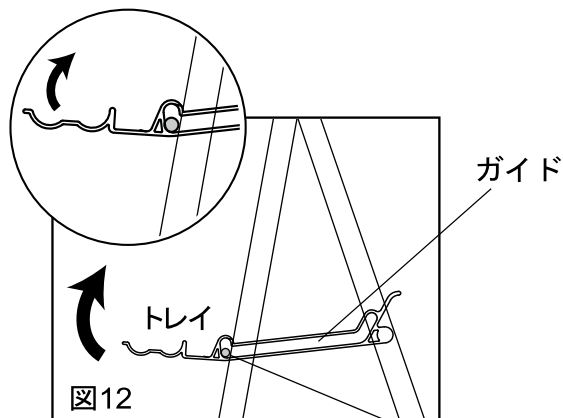
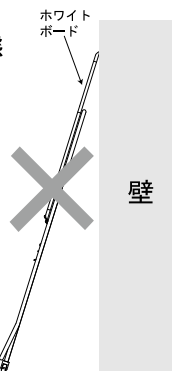


図12

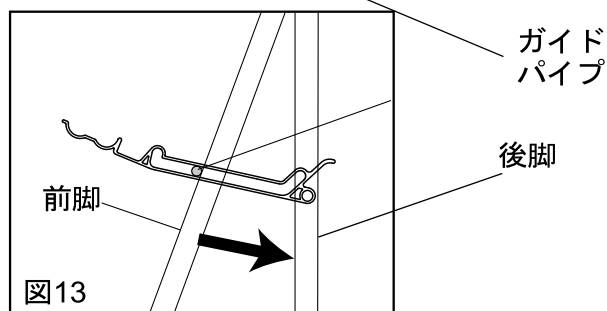


図13

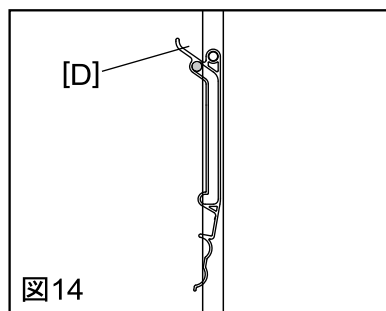


図14

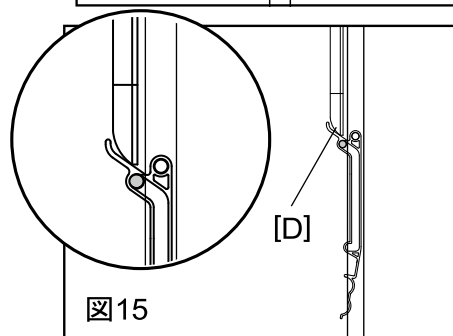


図15

## [お手入れ方法]

- 金属部分の日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。
- トレイは、マーカーの粉がおち、汚れやすいので、定期的に、ぬらした布を固く絞って、清掃してください。
- 汚れが著しい場合は、薄めた中性洗剤をつけた布を固く絞って抜き取ってください。その後、中性洗剤が残らないように仕上げ拭きを行ってください。また金属部分表面には水分がのこらないよう、よく拭き取ってください。